

# ごてんば 市議会だより

Letter From the Municipal Gotemba City Assembly

## 初めての選挙に向けて

選挙権年齢が「18歳以上」に引き下げになったことに伴い、市内高校で「模擬選挙」や「出前講座」が行われました。



御殿場西高等学校



御殿場南高等学校

## 6月定例会

6月定例会は、6月7日から6月21日までの15日間開催されました。

議案4件、承認5件、同意1件、報告5件、議員提出議案2件を審議し、原案どおり決しました。

一般質問は、6月16日・17日・21日の3日間で行われ、14人の議員から質問がありました。

## もくじ

- 一般質問(14人) ..... 2~8 ページ
- 本会議の審議状況 ..... 9 ページ
- 議案の審議結果一覧、意見書 ..... 10 ページ
- 行政視察受け入れ、議場見学 ..... 11 ページ
- 議会Q&Aコーナー、議長日記、9月定例会の予定、編集後記 ..... 12 ページ

視覚に障がいがある方のための、音声による「市議会だより」もあります。  
問い合わせ / 図書館 ☎0550-82-0391

※折込みの読者アンケートへのご協力をお願いします。

## 御殿場市議会



勝間田幹也 議員  
改新

## 御殿場駅周辺における中心市街地活性化基本計画策定について

平成27年、28年の2か年で中心市街地活性化基本計画の策定がされる。

**問** 計画策定の今後の方向性・ビジョンについて伺う。

**答** JR御殿場駅から富士山が見え、安心安全な広場整備を目指すため、駅前を人工地盤の二層構造で歩車分離をし、使い勝手の良い歩行者空間の整備を目指す。市民、観光客が中心市街地に滞留できるような、物産店等の集客施設を誘致し、回遊性のある整備を進める。



御殿場駅富士山口周辺整備イメージ図  
出典:御殿場駅周辺まちづくり懇話会

人が集い、賑わいのある駅周辺を目指す。世界文化遺産である富士山の麓にふさわしい、市の顔のひとつとして魅力に満ちた中心市街地を形成していきたい。

## 老朽化した学校教育施設の今後の対応について

平成27年度で学校教育施設の耐震化は完了した。しかし、一部の学校教育施設は老朽化も見受けられる。

**問** 教育施設の現状を伺う。

**答** 建築後30年以上経過した建物は40棟あり、雨漏りや照明器具等の劣化がある。トイレの洋式化等、現在のニーズに適応しきれっていない設備など、改善を要する事態が生じている。

**問** 今後の対応について伺う。

**答** 老朽度等が進んでいる学校施設について、計画に基づき順次対応していく。中でも昭和38年に建てられた西中学校を最優先に、直近の補正予算に関連経費を盛り込み対応していきたい。



稲葉元也 議員  
創成

## 若林市政の3期目について

**問** これまでの首長としての評価をどのように考えるか。

**答** 常に市民の皆様の立場に立ち、全ての公の利益、市民の皆様の利益を考え、市政のかじ取りをしてきた。どの施策においても、成果を得られたと感謝している。

昨年度、民間調査の「住みよさランキング」で県内1位となり、市の人口も増加したことは、様々な施策がよい方向に進んでいる証と考える。

**問** これからの当市の方向性をどのように考えるか。

**答** 経済の活性化として環境美化調整区域での宅地創出事業、市街地を進め、工業団地の整備と企業誘致により雇用を創出していく。観光光面では、御殿場ならではの観光資源を生かした施策を官民連携で推進するとともに、東京オリンピック・パラリンピック事前合宿やスポ

ーツ大会、全国椿サミットなどの誘致に取り組む。また、駅周辺の整備を進め、富士山が望める駅前を復活させ、快適で利便性の高い空間づくりを目指す。

また、「真の子育て支援日本一のみち」として、子育て全般に係る施策をさらに充実させ、将来を担う人材の育成に取り組む。

危機管理体制は、災害に強いまちを築くため、広域的な体制づくりを進めるとともに、災害時に自助・共助・公助が機能するよう防災力の底上げを図る。



**問** 3期目に対する決意は、いかがか。

**答** 皆様から寄せられた信頼と期待に応えるため、次期市長選に出馬させていただき、全ては市民の皆様のために全身全霊を捧げていく。



田代耕一 議員  
新政

幼児の教育・保育について

**問** 本市が「幼児の教育・保育施設整備基本構想」を策定した際、高根地区の2つの保育所を認定こども園化した背景は。

**答** 高根地区においては、現在公立の保育所が2施設と地域型保育事業所が1施設あるが、幼稚園の入園希望者ニーズに対応するため、地区の状況が類似する印野地区の状況を踏まえて、認定こども園化を検討した。

**問** 印野地区の認定こども園について、利用者の評価は。

**答** 保護者からは、利便性が良くなった。子ども同士・親同士の間が繋がりができた。保育が必要な事由に該当しなくなっても、短時間保育児として引き続き預かつてもらえるのでありがたいと、大変好評を頂いている。

**問** 保育士の処遇改善について、本市の考え方は。

**答** 子ども・子育て支援新制度では、施設の規模、職員の配置状況等に応じ、子ども1人当たりに必要な経費を計上した「公定価格」が設定され、この中には保育士の処遇改善として賃金に充てる分が含まれている。

本市もこれまで賃金改定を行ってきた結果、各施設の職員の数は充足しており、今後も国の動向を見ながら対策を検討していく。

**問** 今後、民間活力の有効活用が必要と考えるが、いかがか。

**答** 各施設の状況や地域の実情に応じ、民間事業者の意向にも柔軟に対応できるように、民間活力を検討していく必要があるため、新たに参入する事業者に対しては、認可手続き等について積極的に支援すること、多様化するニーズにきめ細やかに対応していく。



小林恵美子 議員  
公明党

発達相談センターの充実強化について

**問** 発達相談センター開所の背景と目的について伺う。

**答** 昨年6月に、「発達支援システム基本方針」を策定し、本年3月「発達支援システム」を構築した。子育ての上で「ちょっと気になる」様子などのある子どもの保護者等が気軽に相談でき、継続的な支援を行うため、本年4月21日に「発達相談センター」を開所した。

**問** ライフステージごとの支援における発達相談センターの関わりについて伺う。

**答** 臨床心理士、保健師が、どのライフステージにも関わり、相談を受け、検査や行動観察による特徴の把握、関連機関の情報提供を行っている。

**問** 今後どのように充実していくかについて伺う。

**答** 「発達支援システム」の充実と、人的体制も含めた「体制の強化」が必要であり、検討していく。



読書習慣の定着について

**問** 本市における世代ごとの読書量の状況について伺う。

**答** 図書館での貸出数は、図書館ボランティアの尽力もあり、児童書は増えている。しかし、一般図書は横ばいである。

**問** 読んだ本のタイトルや貸出日を記録できる「読書通帳」の導入が有効であると考えるが、本市の取り組みについて伺う。

**答** 図書館システムの中に「読書通帳」と同等の「マイ本棚」という機能がある。早期に稼働させる方向で進める。





菅沼芳徳 議員  
改新

TPP発効による本市農業への影響と対策について

**問** TPP発効による農業生産額への影響は試算されているか。

**答** 農業生産額への影響は、国及び県の試算によれば大きな影響はないとされている。

当市での独自の試算はしていないが、水稲が中心であることや地元が主な市場であり影響はないものと推察している。長期的には何らかの影響も予想されるため、競争力強化策が必要と考えている。

**問** 「守りから攻めへの農業」の具体的な施策は。

**答** 「ごてんばこしひかり」が静岡県知事賞を受賞するなど、種々のコンテストで入賞し、ブランドイメージが定着しつつあるが、引き続き農家の経営安定・所得向上施策を推進する。また、水稲だけでなく、地域の安心安全で多種多様な作物を周年で安定供給できる体制づくりの技術的支援、助成措置を行っていく。

農地の担い手への集約化推進について

**問** 農地の担い手への集約化に向けての実態把握と方策は。

**答** 市の調査では約2割の農家が農業をやめたい、または縮小したいと答え、誰かに頼みたいという相談もある。基盤整備事業とともに、農地中間管理事業を活用した農地の担い手への集積を推進していく。

**問** 税制改正による耕作放棄地に対する固定資産税の増税見通しは。

**答** 制度的に対象農地は限定的と考えられるが、県や中間管理機構と相談しながら取り組む。



神野義孝 議員  
新政

地震防災対策について

**問** 熊本地震では、活断層により大きな被害が発生した。当市周辺の活断層に注意し、疑わしい場合は、調査し明らかにすることが鉄則である。また、災害には、様々なケースを想定した事前の備えと訓練が重要である。

**問** 富士山直下の断層の可能性に対する調査については。

**答** 富士山を取り巻く広範囲にわたり、詳細な調査を長期間実施する必要があるが、県と協働して国に働きかける。

**問** 南海トラフ地震に連動して噴火した場合の取り組みは。

**答** 第4次地震被害想定では、富士山火山噴火を南海トラフ地震の連続災害として捉えている。各災害対応の検討の進捗状況を勘案しつつ、連続災害、複合災害の検討に入っていく。

**問** 公共施設、住宅の耐震化の状況と施策は。

**答** 耐震化率は、公共施設全体では89%、住宅は81.3%である。住宅の補強工事費の補助費を今年度10万円増額し、一般は50万円、高齢者は70万円とした。また、人命を守ることを重要視し、耐震シエルトや防災ベッドなどへの誘導も検討する。

**問** 要配慮者情報の地域への周知と、今後の対応は。

**答** 市は、避難行動要支援者名簿を作成し、地域へ提供している。それを地域住民の状況把握や避難支援計画の作成、訓練での活用などに使用しており、今後も継続する。

**問** 福祉避難所の訓練は。

**答** 今後、モデル地区訓練において、福祉避難所の開設や福祉避難所への移送訓練を検討する。



災害の夜間発生は約50%



黒澤佳壽子 議員  
市民ネット・なでしこ

全国椿サミット御殿場大会開催と椿に関する行政について

当市が目指す将来都市像に結び付き「集客性のあるイベントの開催や新たな観光資源の創出」という観光戦略に貢献する「全国椿サミット2019年大会」の開催地が当市に内定された。当大会は全国的な椿の祭典である。

**問** 全国椿サミット御殿場大会開催への見解と心構えは。

**答** 東山旧岸邸に移植された藪椿名木「太郎冠者」を中心に「御殿場の椿と富士山」を全国発信する好機と捉える。経済面、交流面等メリットは大と考える。

**問** 御殿場大会開催までの道筋、スケジュールは。

**答** 関係課による庁内検討会で知識を深め、受入体制を検討。正式決定後、観光協会、商工会、御

殿場椿の会等で大会実行委員会を組織し、当市の特色を生かした事業内容を計画していく。

**問** 新たな椿公園構築、既存公園内への椿園整備は。

**答** 新たな椿公園構築よりも既存施設の充実を第一とする。椿のある東山旧岸邸や秩父宮記念公園内の椿園の充実を図る。個人庭園の開放依頼にも努める。

**問** 観光資源や緑化資源としての椿の活用方策は。

**答** 行事での椿の苗木配布や椿観光ツアー等を協議する。更に緑化推進に向け、幹線道路、道路余剰地、地区広場等公共空地への椿の植栽を検討する。

**問** 大会への市長の心構えは。

**答** 観光ハブ都市推進の当市として期待は大きい。市民と共に取り組み、2018年の新上五島町大会では自ら当市をアピールする。



高橋靖銘 議員  
新政

米海兵隊MV22オスプレイの体験搭乗について

**問** 今回のオスプレイの体験搭乗に係る経緯について。

**答** 4月13日、南関東防衛局を通じてキャンプ富士司令官より、オスプレイの体験搭乗の招待があった。当市としては、演習場地権者団体の意向を尊重し、2市1町で足並みをそろえて対応していくべきところ、5月12日、小山町長他が、体験搭乗を実施した。

**問** 東富士演習場と米軍の関係について。

**答** 使用協定において、我が国の自衛隊と、同一の使用状態として使用する場合は認めているが、いまだ治外法権である富士営舎地区、通称キャンプ富士の返還は保留されており、「米軍東富士演習場全面返還」が使用協定成立の前提条件であることには変わりなく、全面返還に向けて努力をしているところである。

**問** 市長が体験搭乗を辞退した背景について。

**答** オスプレイの運用については、安全性を含めた運用の実態を、国が調査していくこととなっている。その経緯を踏まえると、今回の体験搭乗を受け入れることができないのは当然のことである。「乗らない理由がない」のではなく、「乗る理由がない」もしくは「乗れる理由がない」ことに加え、ややもすると、オスプレイの安全性のアピールに利用される可能性があり、その判断に当たっては、地元地権者団体の意向、沖繩等の基地問題、オスプレイに対する国民感情に最大限配慮して判断し、当然のこととして辞退を申し上げた。



米海兵隊 MV22オスプレイ



大達民主 議員  
創成

## 御殿場市地域防災計画等について

**問** 市内各家庭の非常用食糧・身の回り品等の準備状況について伺う。

**答** 平成27年の県の調査結果によると、食糧の備蓄日数は1日から3日分が最も多く60・1%、4日から6日分が18・6%、7日分以上が6・3%である。東部地域は4日分以上備蓄している割合が29・8%と、県全体と比較し4・9ポイント高く、備蓄意識は高いと考える。

**問** 市民の食糧及び生活必需品等準備の認識度について伺う。

**答** 県の調査では、4日分以上の備蓄率は24・9%で、平成23年調査の9・4%と比較して15・5ポイントの大幅アップとなった。

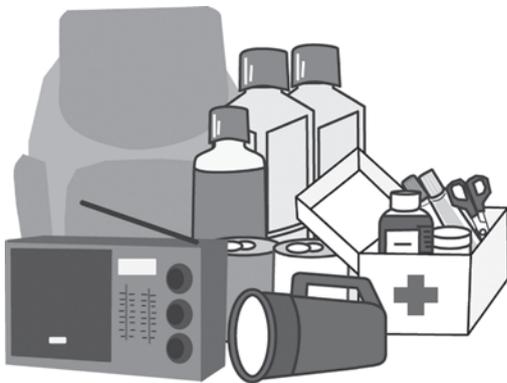
これは、東日本大震災以降、その教訓から7日分以上の備蓄の必要性が理解された結果であると考ええる。

**問** 相互援助協定の応援の内容について伺う。

**答** 当市は単独自治体間で3市町、協議会構成市町村間で8協議団体と災害時等相互応援協定を締結しており、被災者の収容施設の提供、応急措置用資機材の斡旋提供、職員の派遣などを要請できる。

**問** 周辺市町へのボランティア拠点や、救援物資集積拠点の設置を協定に反映させるべきであると思うが、見解を伺う。

**答** 被災していない周辺市町に災害支援の拠点を設置する仕組みは有用な方策と考える。それぞれの協定の連絡協議会において協議していきたい。



平松忠司 議員  
至誠・清風会

## 小中学校業務の情報化について

教育分野への情報通信技術（ICT）の利用・活用が盛んである。当市では、学校事務効率化のために教職員へのパソコン配備や校務支援システムの導入が進められてきた。

**問** 当市の学校業務（校務）の情報化の状況を伺う。

**答** 全国の実態調査によると校務のICT化の遅れが課題となっている中、当市では、教職員の多忙化解消の一方策として周辺他市町に先駆け、平成25年度末から順次校務支援システムの導入を進めてきた。今年度末には全小中学校への導入が完了する。

このシステムでは、名簿管理、出席管理、成績処理、通知表作成、指導要録作成、保健管理などの校務で入力の簡素化など、教職員の事務負担軽減が図られ、子どもと触れ合う時間の確保に大きな効果が認められている。

**問** 校務支援システム導入による期待効果について伺う。

**答** 導入済みの学校へのアンケートでは、「入力データが、通知票や指導要録まで反映され、事務負担が軽減された」、「職員間の連絡が容易になり、朝の打ち合わせを削減できた」などの効果が実感されており、子どもと触れ合う時間の確保につながっている。これらの効果は、一人一人の子どもの実態に合ったきめ細かな指導や教材研究の充実に向けられるため、「学力向上」にもつながるものと認識している。

**問** 学校業務の情報化の課題と今後の方向性を伺う。

**答** 既に導入した学校からも課題はあがっているが、全学校に導入された段階で見解の統一を図り、システムの改修や運用方法の改善を考えたい。



校務支援システムの使用風景

# 『ごてんば市議会だより』に関するアンケートのお願い

これまで以上に市民の皆様が親しまれ、分かりやすく読みやすい議会だよりをお届けするため、このたびアンケートを実施することになりました。皆様のお声をお聞かせください。

また、インターネットによる回答も可能です。詳細については、ページ下の提出方法をご参照ください。

※アンケート結果は、11月18日発行のごてんば市議会だより秋号に掲載予定です。  
※個人情報については、本アンケート以外の目的で使用することは、一切いたしません。

受付締切

平成28年10月6日(木)

## アンケート項目 【該当する箇所を○印で囲むか、記述をしてください】

### 問1 あなたの性別、年齢、職業を教えてください。

性別 ①男性 ②女性

年齢 ①20歳未満 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代 ⑦70歳以上

職業 ①会社員 ②公務員 ③パート ④自営業 ⑤主婦 ⑥学生 ⑦無職 ⑧その他( )

### 問2 あなたは、市議会の広報紙として「ごてんば市議会だより」が発行されていたことを知っていましたか。

①知っていた ②知らなかった

### 問3 「ごてんば市議会だより」をどの程度読んでいますか。

①毎号読んでいる ②大体読んでいる ③あまり読まない ④ほとんど読まない

### 問4 「ごてんば市議会だより」にどんな感想をお持ちですか。(複数回答可)

①内容がわかりやすい ②知りたいことが載っている ③議会を身近に感じられる  
④関心のない記事が多い ⑤文字が多くて読みにくい ⑥その他( )

### 問5 「ごてんば市議会だより」で興味のある記事を教えてください。(複数回答可)

①表紙 ②一般質問・代表質問 ③議案の審議結果一覧 ④本会議の審議状況 ⑤委員会の審査状況  
⑥行政視察受け入れ ⑦行政視察報告 ⑧意見書・決議 ⑨小学生議場見学 ⑩政務活動費報告  
⑪議会Q&Aコーナー ⑫議長日記 ⑬定例会の予定 ⑭編集後記  
⑮その他( )

### 問6 今後「ごてんば市議会だより」でどのような情報が知りたいですか。

ご意見・ご要望と合わせて自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

アンケートにつきましては、必要事項を記入のうえ、次のいずれかの方法でご提出ください。

#### 【提出方法】

- FAX** : この用紙を議会事務局宛にファクシミリで送信してください。※通信料はお客様の方で負担ください。  
【FAX】 0550-82-4326 (議会事務局直通)
- 郵送** : この用紙の裏の封筒面を切り取って封筒にし、議会事務局宛に郵送してください。
- 持参** : この用紙を市役所本庁舎3階の議会事務局、もしくはお近くの市役所各支所の回収箱までお持ちください。
- インターネットによる回答** : 市議会ホームページからも回答できます。



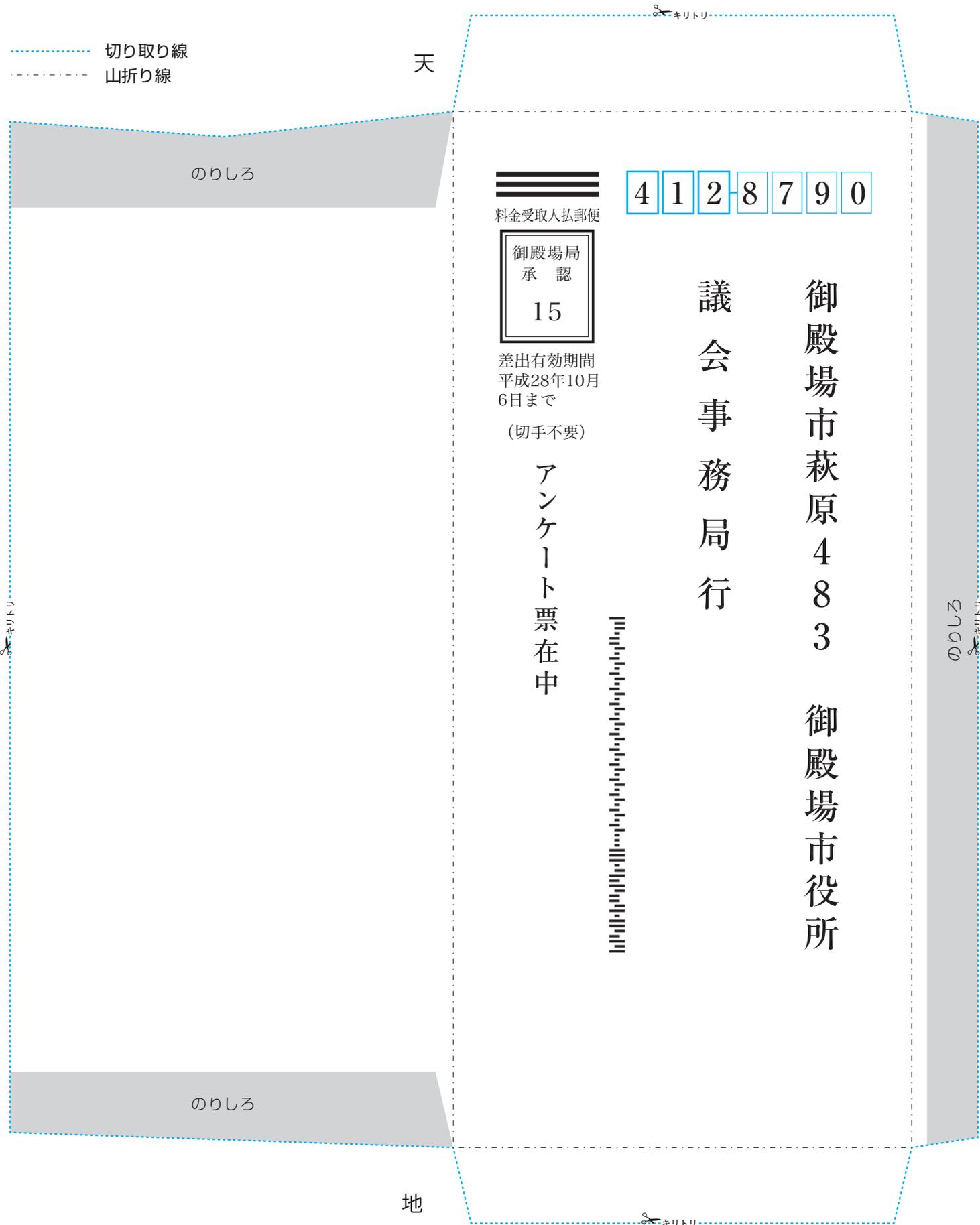
QRコードはこちらです。▶ スマートフォン用



携帯電話用



- ①表面のアンケートに答えて必要事項を記入します。
- ②この面の封筒を切り抜き、点線で折って のり付けし、封筒にします。(アンケート面が内側の見えなくなる側になります)
- ③差出有効期限28年10月6日まで、切手を貼らずにお出してください。





高木理文 議員  
無会派(日本共産党)

**MV22オスプレイの訓練本格化と住民の安全安心を守る対応について**

**問** 5月には7日間、東富士演習場にオスプレイが飛来した。3日の訓練では2機との通報だが、4機が訓練を行った。キャンプ富士への飛来も記載がない。演習通報と訓練の整合性について伺う。

**答** 南関東防衛局は、東富士演習場で一度に離発着を行った機体は2機であるため、通報に反しないという見解である。キャンプ富士への飛来は訓練ではないため通報の記載対象外である。

**問** 6日には市街地上空で低空飛行を行ったが、演習場外でも、しかも市民が危険を感じる訓練である。やめさせるべきであり、使用協定違反ではないか。

**答** 議員指摘の事項も含め、今後の国側の調査結果等をもとに、使用協定運用委員会において確認検証を行う。

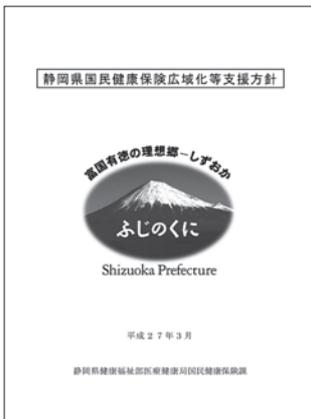
**問** オスプレイの危険性についての認識を伺う。

**答** 国の安全宣言をそのまま受け入れた訳ではなく、2市1町と地元権利者の総意として確認した統一見解に基づき、引き続き動向を注視する。

**国民健康保険都道府県化で何が変わるのかについて**

**問** 平成30年度から、国保の保険者は都道府県と市町村になる準備が始まっているが、県と市の業務や責任分担を伺う。

**答** 県が国保の財政運営の主体になり、県内の統一的な運営方針を定める。市は県に国保事業費納付金を納付する。現在の市の業務や事業は継続される。



県がお財布を握り医療費の削減を進める



土屋光行 議員  
市民21

**教育委員会の主要課題について**

**問** 子ども条例を具体化する行動計画策定の進捗状況と課題等について伺う。

**答** 社会全体で子育て支援する行動計画を、今年度中に策定する。現在、全庁的な体制で、市民の意見を十分反映できる計画に向かって取り組んでいる。

**問** 18歳選挙権と公民教育について伺う。

**答** 主権者としての基礎的意識の醸成と、社会の出来事に対する思考力・判断力等を育むため、教科・教科外活動、及び独自の副教材等により、発達段階に応じた子どもの市民性を育む指導をしている。今後も関係機関との連携をより深め、民主主義社会を主体的に生きる人づくりに向かって努力する。

**問** 教育委員会へ評議会を設置する必要性について伺う。

**答** 本年4月より、新教育委員会制度での運営となったが、この制度が特に求めている民意の反映を、より一層めざす。またこの意味において、評議会の設置も研究課題としたい。



**スマートインター建設と計画の進捗状況等について**

**問** 計画の進捗とまちづくり構想等について伺う。

**答** 過日、国の許可で事業計画が確定した。東京オリンピック・パラリンピックまでに完成させ、周辺地域をはじめ全市全体の新時代のために、都市計画マスタープラン上の重要事業として進めていく。

また、今後は地区協議会等の意見を頂きながら、建設による周辺地域の課題対策等、事業を推進する。



長田文明 議員  
新政

## 予防接種事業の見直しについて

子宮頸がんは、近年、20代後半から30代の女性に急増し、発症率が増加傾向にある。現在では、女性特有のがんの中では乳がんに次いで死亡原因の第2位。特に20代から30代の女性においては、発症するすべてのがんの中で第1位となっている。

**問** 少子化対策の一環として、子宮頸がんワクチンの果たす役割と効果は。

**答** 予防接種をすることにより、子宮頸がん発症へのリスクを減らす効果が期待されている。また、がん予防への意識を高め、早期発見のための検診につながっている。

**問** 子宮頸がんワクチンによる副反応の実態は。

**答** 子宮頸がんワクチンの副反応の実態を重く受け止めているが、定期予防接種を積極的に勧奨

しないという勧告を重視し、国の動向に注視している。

**問** 当市における副反応事例について何う。

**答** 接種後に関節の痛み、注射部位の腫れ・痛みなどの問い合わせがあったが、数週間以内に症状は軽減されている。当市における重篤な副反応による症例の報告はない。

**問** 子宮頸がんワクチンに代わる支援策として検診が実施されているが、当市での検診内容・対象年齢・時期・負担金などの取り組み状況は。

**答** 検診は20歳以上の女性に対し、通年にわたり実施している。受診時の自己負担金は、頸部のみは1,000円、体部が加わると1,500円で、国の検診指針に基づき実施されている。



辻川公子 議員  
市民ネット・なでてこ

## 熊本地震から鑑みた当市の災害時の対応について

どこで、いつ、地震が発生しても不思議でない状況下、現実的対応策を伺う。

**問** 避難所での乳児と母子、高齢者、障がい者、女性の着替え場所や仕切りの区分け体制は。

**答** 自主防災連絡会議で、その運営の具体的検討、調整を行い、実効性を高めている。

**問** 女性防災リーダーの現状は。

**答** 微増だが3.7%と少ないため、女性の起用を働き掛ける。

**問** 災害時、一番必要な生活用水確保のため、各地区毎に「井戸水マップ」を作製しては。

**答** 井戸は有用であるので、「災害時応急井戸」とする指定・助成制度を調査、検討をする。

**問** 3・11の後、国は停電時給油可能となるよう、※中核SSに発電機補助金を出したが、本市の現状とその必要性は。

**答** 現在、本市では対応可能な中核SSが1か所のため、その整備が必要である。設置の可否について研究をする。

※中核SS……中核サービステーション(災害対応型中核給油所)

**米軍キャンプ富士のある当市の治安と安心・安全について**

**問** 4月、元海兵隊・米軍属が逮捕される20歳女性暴行殺人という暴虐非道な事件が発生した。当市も戦後、米軍の街として、暗い過去があるが、当市の現在の米軍の把握状況はいかがか。

**答** 居住者は180名、104射撃訓練で平成25年度は約190名海兵隊が派遣され、他は未公表。午前1時から5時は外出禁止。この20年で事件は4件で、平成22年以降はない。仮に事件が発生した場合は、全国各地協議会等を通じ、関係行政と連携し、適切に対処していく。



新橋浅間神社  
木の花名水

本会議で行われた議案審議の中から、主なものを掲載します。

## 平成27年度御殿場市一般会計補正予算(第5号)について

**問** ふるさと納税について、当市の平成27年度の実績と今後の方向性は。

**答** 件数は、平成26年度比1077件増の199件、寄付額は同比215万円増の351万5千円であった。

平成27年度末から民間会社運営のインターネット通販サイトと契約し、ふるさと納税専用ポータルサイトを活用することで、利用の拡大と推進を図っている。市内の地場産業や宿泊施設、ゴルフ場等と連携し、当市のPRとなる返礼品の開拓を行うことで利用者の選択肢を増やし、寄付額の増加に努めている。



## 御殿場市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について

**問** 国民健康保険税について、軽減対象となる所得基準額が引き上げられ、軽減対象世帯の拡大が図られたが、軽減対象世帯の変動と税収の見通しは。

**答** 平成28年度の軽減対象世帯数は、平成27年度と比べ、5割軽減世帯で約30世帯、2割軽減世帯で約50世帯の増加が見込まれる。7割軽減世帯を含んだ全体の軽減対象世帯数は、改正前の5,037世帯に対して約5,100世帯となる見込み。

税収については、220万円余の減額が見込まれる。

## 平成28年度御殿場市一般会計補正予算(第1号)について

**問** 市体育館整備改修事業について、耐震工事とリニューアル工事の詳細な内容は。

**答** 平成27年度から実施している耐震診断により、アリーナを覆う屋根部分に耐震上脆弱な箇所が発見されたため、屋根全体の掛け替えと屋根を支える体育館の躯体全体を外側から補強する耐震補強工事を行う。

リニューアル工事については、床の張り替えや照明器具のLED等省エネ器具への切り替え、トイレ・シャワー室等水回りの設備更新等、広範囲に及ぶ工事を計画している。また、エレベーター設置を含めバリアフリー化も推進していく。



## 御殿場市庁舎東館備品の取得について

**問** 「執務スペース等で使用するもの」、「議場、委員会室等で使用するもの」等の金額の内訳は。

**答** 「執務スペース等で使用するもの」は、6,269万円余。「議場、委員会室等で使用するもの」は、4,791万円余。「エントランス及びロビー、会議室、食堂等で使用するもの」は、3,237万円余。

その他、全体に係る諸経費や消費税を加え、合計1億6,070万円余となる。

## 御殿場総合サービス株式会社の経営状況について

**問** 秩父宮記念公園は、平成28年1月から市民入園無料化を開始しているが、その後の入園状況等は。

**答** 平成28年1月から5月末までの入園者数は、平成27年度比1万8,400人余の増となり、このうち1万6,400人余が市民無料化による入園者である。

市民無料化による収入の影響については、平成27年度比117万円余の減となったが、花苗等の売店商品の充実や新たに始めた「うぐいす亭」の喫茶営業により売店等収入が平成27年度比441万円余の増となり、園内全体で見ると収入増となっている。

通常は、1月から3月は閑散期であるが、それを含む時期でも市民無料化の効果は顕著に表れていると認識している。



# 議案の審議結果一覧

## 平成28年6月定例会

【すべての議案が全会一致で可決等されました】

(専決処分の承認)

- ・平成27年度御殿場市一般会計補正予算(第5号)について
- ・御殿場市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例制定について
- ・御殿場市都市計画税条例の一部を改正する条例制定について
- ・御殿場市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例制定について
- ・御殿場市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について

(予算)

- ・平成28年度御殿場市一般会計補正予算(第1号)について

(条例)

- ・御殿場市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について

(契約)

- ・御殿場市庁舎東館備品の取得について

(その他)

- ・市道路線の認定について

(人事)

- ・御殿場市監査委員の選任について

(報告)

- ・繰越明許費繰越計算書について(平成27年度御殿場市一般会計)
- ・事故繰越し繰越計算書について(平成27年度御殿場市一般会計)
- ・予算繰越し繰越計算書について(平成27年度御殿場市上水道事業会計)
- ・御殿場市小山町土地開発公社の経営状況について
- ・御殿場総合サービス株式会社の経営状況について

(議員提出議案)

- ・精神障害者の交通運賃割引に関する意見書の提出について
- ・次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書の提出について

## 意見書

6月定例会で採択された意見書の概要を掲載します。

### 精神障害者の交通運賃割引に関する意見書

障害者に対する交通運賃割引は、身体障害者については昭和25年から、身体内部障害者は平成2年から、知的障害者は平成3年から実施されてきた。しかし、精神障害者についての割引は実現せず、全国的には一部の路線バス、民間鉄道などが割引を行うようになったものの、精神障害者を除外するという差別の体制は基本的に変わっていない。

交通機関事業者が運賃の障害者割引制度から精神障害者だけを除外することは、不当差別であり、このような理不尽に対する是正指導は権限を持つ政府・行政の責任である。事業者も行政も、それらを怠ることは、障害者権利条約及び障害者基本法に反することと言わざるを得ない。したがって、精神障害者にも、身体障害者及び知的障害者と同等の交通運賃割引が速やかに実現するよう、万全の施策を講じるべきであると考えます。

(提出先)

衆議院議長、参議院議長、  
内閣総理大臣、厚生労働大臣、  
国土交通大臣

次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書

平成27年6月30日に閣議決定された「骨太の方針」の中で、次期介護保険制度改正に向けて、軽度者に対する福祉用具貸与等の給付の見直しを検討することが盛り込まれた。現行の介護保険制度による福祉用具、住宅改修のサービスは、高齢者自身の自立意欲を高め、介護者の負担軽減を図るといって極めて重要な役割を果たしている。

仮に軽度者に対する福祉用具、住宅改修の利用が原則自己負担になれば、特に低所得世帯等弱者の切り捨てになりかねない。また、福祉用具、住宅改修の利用が抑制され重度化が進展し、結果として高齢者の自立的な生活を阻害し給付費が増大するおそれがある。

次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しにおいては、高齢者の自立を支援し、介護の重度化を防ぐといった介護保険の理念に沿って介護が必要な方の生活を支える観点から検討を行うことを強く要望する。

(提出先)

衆議院議長、参議院議長、  
内閣総理大臣、厚生労働大臣

# 行政視察受け入れ

各市の議員が訪れ、当市の施策・事業を視察されました。

5月18日 宮崎県宮崎市議会  
(会派 市政同志会)

・学校給食センター整備事業について



5月13日 埼玉県三郷市議会  
(建設水道常任委員会)

・総合景観条例の取り組みについて  
(景観及び屋外広告物の取り組み)



5月12日 茨城県稲敷市議会  
(総務教育常任委員会)

・御殿場市の地域防災計画に対する取り組み状況について



5月26日 佐賀県鳥栖市議会  
(会派 自民クラブ)

・アウトレット来場者の市内回遊策について



5月19日 兵庫県三田市議会  
(経営管理政策常任委員会)

・地域防災の取り組みについて



5月18日 石川県白山市議会  
(会派 一創会)

・御殿場市総合景観条例の制定について  
(景観整備重点地区における地区ごとの基準について)



## 議場見学

印野小学校と御殿場小学校の3年生が議場見学に来てくれました。その時の様子をお伝えします。

### 印野小学校



議会の事を勉強しました!



見慣れない機材に興味しんしん!



印野小学校の児童の皆さん!

### 御殿場小学校



はい!元気に挙手できました。



一生懸命説明を聞いてくれました!



御殿場小学校の児童の皆さん!

# 議長日記

シリーズ第18回 ●今回のテーマ  
「御殿場市議会議員の議員報酬等について」

1 議員報酬は？

御殿場市議会議員の議員報酬は、条例で次のように定められています。

- ◎議長……………45万円
  - ◎副議長……………41万円
  - ◎委員長(※)……………38万5千円
  - ◎議員……………38万3千円
- ※総務委員会・福祉文教委員会・経済環境委員会・議会運営委員会の委員長
- その他、6月12月には期末手当が支給されます。

2 年金はもうらえるの？

地方議会議員の年金制度については、平成23年6月1日をもって廃止されました(既に議員を退職され、退職年金等を受給されている方については、継続して給付がされています)。



3 会議に出席する際、交通費や日当は出るの？

交通費や日当は出ません。

4 議員は50万円の会議に出席するのは？

平成27年は、年4回(6月6日9月12日)の定例会を、合計9日間(うち会議日数27日)開催しました。その他、定例会の会期中は、所属する常任委員会に出席して、議案についての審議に詳しく審査などを行います。

また、緊急を要するときに開かれる臨時会は、平成27年に1日開催しました。定例会以外にも、全員協議会、議員懇談会、議会運営委員会、常任委員会協議会、会派代表者会議などの各種会議に出席しています。

公務以外にも、市民の皆さんの相談に乗ったり、団体などからの要望を聞いたりに活動しています。

熊本地震により被災をされた方々に対する支援金を、5月23日に、市議会を代表して御殿場市へ寄託しました。

市議会議員一同、被災をされた方々に心からお見舞いを申し上げるとともに、一日も早い復興をお祈り致します。



9月 定例会の予定

9月定例会は9月7日から10月6日までの30日間です。時間はいずれも午前10時からです。

9/7(水)	8/8(木)	9/9(金)	16(金)	20(火)	21(水)	26(月)	27(火)	10/6(木)
提案理由説明条例・補正予算等審議	一般会計特別会計決算説明	一般会計特別会計決算説明	一般質問	一般質問	一般質問	27年度決算質疑	27年度決算質疑	付託議案追加議案審議採決

\* 正式な会期日程は直前の議会運営委員会にて決定されます。  
詳しくは御殿場市議会事務局へお問い合わせください(市議会ホームページにも掲載しています)。  
\* いずれの日も傍聴することができます。当日、市役所3階の議会事務局で受け付けをしますので、お気軽にお越しください。

編集後記

熊本、大分地震で被災された皆様に、衷心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

6月定例会では、議員提出議案として、2件の意見書を国に提出することが可決されました。また、市議会としての意見を集約し、議会改革の更なる推進に取り組んでおります。

今回の一般質問は14名が行い、私も初めての一般質問に臨み、当局から前向きな答弁をいただきました。広報委員としても努力を重ね、市民の皆様にご理解していただけるような「市議会だより」を目指します。

今後とも意見・ご要望等お寄せください。

委員 小林恵美子

御殿場市議会広報委員会

- 委員長 護徳銘明子  
副委員長 芳靖文美子  
委員 山沼橋田林恵  
菅高長小杉辻高稲  
杉山林山川木葉



ご意見ご質問は議会事務局へ

〒412-8601 御殿場市萩原 483

Tel.0550-82-4323

Fax.0550-82-4326

御殿場市議会

検索

市議会だよりには再生紙を使用しています。印刷/(株)御殿場印刷所